



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月4日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6806 URL <https://www.hirose.com/corporate/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌形 伸
問合せ先責任者 (役職名) ファイナンス部長 (氏名) 山岡 正和 TEL 045-620-7410
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	62,085	26.8	13,338	35.6	14,466	41.3	7,331	1.4	7,331	1.4	9,773	△20.1
2026年3月期第1四半期	48,972	9.1	9,833	△4.2	10,238	△13.5	7,227	△14.0	7,227	△14.0	12,233	△19.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	224.03	224.03
2026年3月期第1四半期	213.58	213.58

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	439,267	379,449	379,449	86.4
2026年3月期	431,177	378,075	378,075	87.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	245.00	—	260.00	505.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		260.00	—	260.00	520.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	125,000	22.5	25,500	24.6	27,500	24.4	16,500	6.3	504.26
通期	250,000	18.3	50,000	16.3	53,000	13.7	35,000	5.6	1,069.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	34,530,435株	2026年3月期	35,693,969株
2027年3月期1Q	1,808,925株	2026年3月期	2,972,750株
2027年3月期1Q	32,721,331株	2026年3月期1Q	33,835,464株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は2026年8月5日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の経営環境は、中東情勢をはじめとした地政学リスクの長期化など先行き不透明な状況が続いたものの、活発なAI関連投資による半導体、データセンターを中心とした設備投資需要の拡大を背景に、産業用機器向け市場を中心として電子部品の需要は堅調に推移しました。

地域別では、日本国内は堅調な半導体需要を受けて生産・設備投資は底堅く推移しました。米国では旺盛なAI関連需要が設備投資をけん引し、景気を下支えしました。欧州経済は緩やかな回復傾向が見られたものの、消費及び生産の伸びは限定的でした。中国は輸出が好調に推移したものの、消費や設備投資などの内需の回復が鈍く、景気は弱含みで推移しました。

このような環境のもと、当社グループでは、産業用機器市場向けビジネスが幅広い用途・地域で受注・売上が増加し業績をけん引しました。また、自動車用機器市場向けも各地域で売上が着実に伸長した他、民生用機器市場向け売上也安定的に推移しました。

一方で、当社の主要な子会社において、2026年4月より移転価格税制を含む税務調査を受け、当局より結果通知を受領しました。その結果を当第1四半期連結累計期間において法人所得税費用として計上しています。なお、当社グループは、当局の見解とは異なる見解を有しており、法令に基づき関係国間の相互協議制度等の活用を検討しています。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は620億85百万円（前年同期比26.8%増）、営業利益は133億38百万円（同35.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は73億31百万円（同1.4%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は541億25百万円（前年同期比24.6%増）、営業利益は115億32百万円（同34.1%増）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は52億46百万円（前年同期比21.4%増）、営業利益は14億68百万円（同15.3%増）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、半導体テスト製品、センサー及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は27億14百万円（前年同期比122.8%増）、営業利益は3億38百万円（前年同期は42百万円の営業損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態に関する概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び現金同等物や営業債権及びその他の債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べ80億90百万円増加して、4,392億67百万円となりました。負債合計は営業債務及びその他の債務の増加などにより67億16百万円増加して598億18百万円となりました。また、資本合計は四半期利益の計上及び為替換算調整などのその他の資本の構成要素の増加などにより13億73百万円増加して3,794億49百万円となりました。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は86.4%となり、前連結会計年度末と比べ1.3ポイント低下しました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（資金）は、前連結会計年度末と比べ229億64百万円増加して、1,102億99百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、121億97百万円の増加（前年同期は118億39百万円の増加）となりました。これは、税引前四半期利益144億66百万円や減価償却費及び償却費49億49百万円の計上に伴う資金増などによるものです。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、191億96百万円の増加（前年同期は71億81百万円の減少）となりました。これは、定期預金の純減額268億76百万円に伴う資金増などによるものです。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、89億40百万円の減少（前年同期は85億39百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額85億8百万円などによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、為替動向及び主に一般産機向けビジネスが前回予想を上回る見込みのため、2026年5月11日に公表した通期の連結業績予想を修正いたします。

(2027年3月期 第2四半期（中間期）連結業績予想の修正)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A） （2026年5月11日発表）	百万円 115,000	百万円 23,000	百万円 24,000	百万円 17,000	円 銭 519.54
今回修正予想（B）	125,000	25,500	27,500	16,500	504.26
増減額（B－A）	10,000	2,500	3,500	△500	—
増減率（％）	8.7%	10.9%	14.6%	△2.9%	—
（参考）前期第2四半期実績 （2026年3月期第2四半期）	102,025	20,461	22,101	15,523	459.37

(2027年3月期 通期業績予想の修正)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A） （2026年5月11日発表）	百万円 230,000	百万円 46,000	百万円 48,000	百万円 34,000	円 銭 1,039.08
今回修正予想（B）	250,000	50,000	53,000	35,000	1,069.63
増減額（B－A）	20,000	4,000	5,000	1,000	—
増減率（％）	8.7%	8.7%	10.4%	2.9%	—
（参考）前期実績 （2026年3月期）	211,264	42,995	46,626	33,142	991.91

為替レートにつきましては通期のレートをそれぞれ、1米ドル＝155.00円、1ユーロ＝180.00円、1韓国ウォン＝0.1050円的前提としています。

また、配当予想につきましては変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	87,335	110,299
営業債権及びその他の債権	49,871	56,881
棚卸資産	30,193	33,728
その他の金融資産	57,594	32,488
その他の流動資産	8,800	5,333
流動資産合計	233,793	238,729
非流動資産		
有形固定資産	90,360	90,251
使用権資産	5,912	6,426
無形資産	7,730	8,043
その他の金融資産	86,806	89,271
繰延税金資産	2,788	2,833
退職給付に係る資産	2,779	2,703
その他の非流動資産	1,009	1,011
非流動資産合計	197,384	200,538
資産合計	431,177	439,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	16,747	20,535
リース負債	1,046	1,069
その他の金融負債	1,181	1,049
未払法人所得税	6,473	8,091
その他の流動負債	7,354	7,882
流動負債合計	32,801	38,626
非流動負債		
リース負債	5,179	5,670
その他の金融負債	101	83
退職給付に係る負債	433	423
繰延税金負債	13,445	13,861
その他の非流動負債	1,143	1,155
非流動負債合計	20,301	21,192
負債合計	53,102	59,818
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,462	11,562
利益剰余金	364,932	344,984
自己株式	△47,774	△28,995
その他の資本の構成要素	40,051	42,494
親会社の所有者に帰属する持分合計	378,075	379,449
資本合計	378,075	379,449
負債及び資本合計	431,177	439,267

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	48,972	62,085
売上原価	28,215	36,094
売上総利益	20,757	25,991
販売費及び一般管理費	10,926	12,384
その他の収益	227	110
その他の費用	225	379
営業利益	9,833	13,338
金融収益	1,070	1,296
金融費用	665	168
税引前四半期利益	10,238	14,466
法人所得税費用	3,011	7,135
四半期利益	7,227	7,331
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,227	7,331
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	213.58	224.03
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	213.58	224.03

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	7,227	7,331
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品	557	997
純損益に振り替えられることのない項目合計	557	997
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,392	1,406
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融商品	57	39
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4,449	1,445
税引後その他の包括利益合計	5,006	2,442
四半期包括利益合計	12,233	9,773
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	12,233	9,773

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2025年4月1日残高	9,404	11,224	348,972	△27,462	28,009	370,147	370,147
四半期利益			7,227			7,227	7,227
その他の包括利益					5,006	5,006	5,006
四半期包括利益合計	—	—	7,227	—	5,006	12,233	12,233
剰余金の配当			△8,290			△8,290	△8,290
自己株式の取得				△2		△2	△2
自己株式の処分		0		4		4	4
株式報酬取引		59				59	59
利益剰余金への振替						—	—
所有者との取引額等合計	—	59	△8,290	1	—	△8,229	△8,229
2025年6月30日時点の残高	9,404	11,284	347,909	△27,462	33,015	374,150	374,150

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2026年4月1日残高	9,404	11,462	364,932	△47,774	40,051	378,075	378,075
四半期利益			7,331			7,331	7,331
その他の包括利益					2,442	2,442	2,442
四半期包括利益合計	—	—	7,331	—	2,442	9,773	9,773
剰余金の配当			△8,508			△8,508	△8,508
自己株式の取得				△1		△1	△1
自己株式の消却		△18,774		18,774		—	—
株式報酬取引		104		6		110	110
利益剰余金への振替		18,770	△18,770			—	—
所有者との取引額等合計	—	100	△27,278	18,779	—	△8,399	△8,399
2026年6月30日時点の残高	9,404	11,562	344,984	△28,995	42,494	379,449	379,449

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	10,238	14,466
減価償却費及び償却費	4,647	4,949
減損損失(又は戻入れ)	111	163
金融収益	△1,070	△1,296
金融費用	665	168
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△4,128	△6,527
棚卸資産の増減額(△は増加)	△52	△3,396
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,463	3,804
その他	3,993	3,810
小計	16,867	16,141
利息の受取額	613	733
配当金の受取額	205	211
法人所得税の支払額	△5,846	△4,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,839	12,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△759	26,876
投資の売却及び償還による収入	2,312	656
投資の取得による支出	△3,085	△3,117
有形固定資産の取得による支出	△5,228	△4,668
その他	△421	△551
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,181	19,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△8,290	△8,508
リース負債の返済による支出	△250	△293
その他	3	△138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,539	△8,940
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	511
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,892	22,964
現金及び現金同等物の期首残高	85,666	87,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	81,774	110,299

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の2つを報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	43,433	4,321	47,754	1,218	48,972
収益合計	43,433	4,321	47,754	1,218	48,972
営業利益又は営業損失(△)	8,601	1,274	9,875	△42	9,833
金融収益	—	—	—	—	1,070
金融費用	—	—	—	—	665
税引前四半期利益	—	—	—	—	10,238

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益(百万円)	8,224	18,020	8,702	14,026	48,972
連結売上収益に占める割合(%)	16.8	36.8	17.8	28.6	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	54,125	5,246	59,371	2,714	62,085
収益合計	54,125	5,246	59,371	2,714	62,085
営業利益	11,532	1,468	13,000	338	13,338
金融収益	—	—	—	—	1,296
金融費用	—	—	—	—	168
税引前四半期利益	—	—	—	—	14,466

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体テスト製品、センサー及びコネクタ用治工具類を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益(百万円)	12,026	20,926	9,839	19,294	62,085
連結売上収益に占める割合(%)	19.4	33.7	15.8	31.1	100.0

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2026年8月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条及び当社定款の規定に基づき、下記のとおり自己株式の取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元充実及び資本効率の向上を図るため資本政策の一つとして、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	700,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.14%)
(3) 株式の取得価額の総額	15,000,000,000円(上限)
(4) 取得する期間	2026年8月10日から2026年11月30日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付